

JSセメント系防錆材

JSセメント系防錆材は、コンクリート打継箇所等の処理及び補修に使用する亜硝酸リチウムを添加したりポリマーセメントペーストで、コンクリートへの優れた接着性と共に防水・鉄筋の防錆、コンクリート中性化防止の機能を有しています。

既調合の粉体と混和液をセットにしており、安定した品質を常に確保することができます。また、初期補修と共に改修工事にも使用する事ができます。

特長

1. コンクリート及び鉄部への接着性向上
2. 鉄筋の防錆効果
3. 炭酸ガスなどによるコンクリートの中性化防止
4. 透水量の減少
5. 耐候性の向上

用途

- 鉄筋露出の防錆処理

試験結果

試験項目			試験結果	基準値
耐アルカリ性試験			異常なし	塗膜に異常が認められないこと
鉄筋に対する付着強さ(N/mm ²)			9.2	7.8以上
防せい性試験(%)	処理部		63.2	50以上(防せい率)
	未処理部		50.7	-10以上(防せい率)
ひび割れ			無	浮き・ひび割れがないこと
防食性		120時間	無	錆が発生しないこと
付着強さ(N/mm ²)	鋼製下地材	標準時	1.2	0.6以上
	モルタル下塗材	標準時	2.0	
		温冷繰返し後	2.9	

施工方法

■下地処理 コンクリート躯体の硬化不良箇所・レイトンス・ホコリ・油脂類及び鉄筋の錆等を除去し、強靱な面を露出させ清掃してください。又、鉄筋の錆は、ワイヤーブラシ等で研磨し、予め除去してください。

■材料の混練り

・配合

主材	混和液
5 kg	2 kg

左記配合でハンドミキサー等を用いて混練りしてください。

※混和液は、若干多めにセットされていますので一度に投入せず、適正軟度になるよう液量を調整してください。

■塗り付け

刷毛等を用いて塗り付けてください。

■養生

塗りつけた材料が硬化するまで養生してください。

※降雨・凍害・直射日光等を避けて養生してください。



標準施工面積

1セット当たり 13mm径の鉄筋で約100m

施工上の注意

- 主材・混和液以外の異種物質(セメント等)は絶対に混ぜないでください。
- 硬化材に対して主材はやや多めにセットされていますので、主材に対して混和液を徐々に投入し、適正軟度に調整してください。
- 練り混ぜた材料は、30分以内に使用してください。

保管上の注意

- 使い残しは、必ず密栓をして保管してください。
- 製品は、凍結・直射日光・湿気を避け、気温5℃以上40℃以内で保管してください。
- 製品は、製造日より12ヶ月以内に使用してください。

安全上の注意

- 取り扱う際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用してください。
- 室内で施工する場合は、換気を充分にしてください。
- 取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。
- 作業中、材料が目に入った時は直ちに水洗いをして、すみやかに医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、石鹸でよく洗いかゆみや炎症等の症状のある場合はすみやかに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けてください。
- 漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意し、産業廃棄物として処理してください。

※その他詳細については、SDSを参照願います。

荷姿

主材 5kg
混和液 2kg

⇒ セット品



 菊水化学工業株式会社 問合せ窓口 ☎ 0748-77-3155

ホームページ▶ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台 ☎ 022-706-5710 大阪 ☎ 06-7668-5320
東京 ☎ 03-3981-2500 福岡 ☎ 092-433-6262
名古屋 ☎ 0568-69-5200

●このパンフレットは2023年4月の情報により作製しております。
●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。